



マーシャルから Iakwe

第7号

Iakwe(こんにちは)

マーシャル諸島共和国では、Manit day(文化の日)の祝日に合わせてその週を「Manit week(文化週間)」としています。曜日ごとに、アミモノを身に着けたり、ココナッツで編まれた帽子を被ってきたりします。各家庭で作り方にも違いがあり、見ていてとても楽しかったです。

今回は、そんな「Manit week」に合わせて学校で行われた活動について紹介していきたいと思います。

【Manit week 1日目 フラッグデー】

1日目は、オープニングセレモニーが行われました。学校近くのバスケットコートから学校まで全児童生徒でパレードします。

学校到着後は、各学年で出し物が行われました。マーシャル諸島共和国の国歌を歌ったり、ダンスやマーシャル諸島共和国に関するクイズが行われたりしました。



【Manit week 2日目 Wut mour(花冠)、Lei(首飾い)】

女子は花冠、男子はココナッツの葉を丸めて作られた首飾りを身に着けてきました。花冠の作り方を保護者の方に教えてもらう授業も行われ、子ども達は一生懸命作成に取り組んでいました。

私も一緒に作らせていただきましたが、葉と花の量の調整が難しく少し大きめの花冠になってしまいました。



[Manit week 3日目 マーシャルハット]

3日目は、ココナツの葉やパンダナスの葉で編まれた帽子を被ってくる日でした。帽子の作り方は、とても難しくごく少数の方しか知らないそうです。授業では、ココナツの葉を使った「プレート」や「バスケット」の作り方を担任の先生から教えてもらいながら作成していました。お家で作ったことのある児童もいたようで、自分ですいすいと作り上げていました。



ココナツの葉同士を重ね合わせて作られます。



[Manit week 4日目 アミモノデー]

最終日は、任国の正装を着てくる日でした。男性は「アイランドシャツ」女性は「アイランドドレス」や「アイランドスカート」を着用し、アミモノを身に着けます。

アミモノは男性が「ネクタイ」、女性は「首飾り」「髪飾り」「耳飾り」を身に着ける場合が多いです。

お昼ご飯は右側の写真の「マーシャル料理」を食べました。任国のおにぎりは、「ココナツボーボー」といいます。おにぎりにココナツの白い部分を乾燥させたものをまぶして作られます。

甘そうと思われることが多いですが、味はおもったよりさっぱりしていておいしいです。マーシャル諸島共和国にいらした際には、ぜひ一度ご賞味ください。

